

会 議 要 旨

(1 / 5)

会議の名称	令和5年度第1回川越市立博物館協議会
開催日時	令和5年8月17日(木) 午前10時00分 開会 午前11時40分 閉会
開催場所	川越市立博物館 会議室
議長(会長)	山野清二郎(会長)
出席委員 (人数)	山野清二郎(会長)、能瀬さち子(副会長)、水谷薫(副会長)、生駒義郎、寺田智礼、佐藤誠、羽石明、服部安行、鎌倉敬文、河合正雄、 笛木栄、矢野礼美(12人)
欠席委員 (人数)	矢部智史、松本紀美子、濱田由理子(3人)
事務局職員 職 氏 名	岡田館長、荻野副館長、平野副主幹、杉野副主幹、大澤副主幹、鈴木主任
会 議 次 第	<ul style="list-style-type: none"> I 開 会 II 会長あいさつ III 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> 1 令和5年度博物館職員体制 2 博物館協議会 3 入館状況 4 令和4年度事業報告 <ul style="list-style-type: none"> (1) 企画展等の開催状況 (2) 講座・教室等の開催状況 (3) 学校教育等との連携事業 (4) 資料の収集保管・活用 5 令和5年度事業計画 <ul style="list-style-type: none"> (1) 学芸担当事業計画 (2) 教育普及担当事業計画 6 蔵造り資料館店蔵耐震化工事 7 博物館寄託資料の紛失 IV その他 V 閉 会
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第1回川越市立博物館協議会 次第 ・令和5年度第1回川越市立博物館協議会 資料 等

議 事 の 経 過

I 開 会

II 会長あいさつ

III 報告事項

1 令和5年度博物館職員体制

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

なし

2 博物館協議会

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

・なし

3 入館状況

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

・最近、テレビ番組で川越城を取り上げられていたが、入場者数に影響があったか。

(回答) 現時点で番組の影響による入館者数の増減は検証していない。新型コロナウイルス感染症による制限がなくなり本丸御殿の来館者数は回復傾向にある。

・博物館は本丸御殿に比べて小中学生の入館者数が多いのはなぜか。

(回答) 博物館は川越市の歴史全般を学ぶことができるため、小中学生の利用が多い。博物館としても子ども対象事業に力を入れている。

4 令和4年度事業報告

(1) 企画展等の開催状況

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

・なし

(2) 講座・教室等の開催状況

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

・なし

議 事 の 経 過

(3) 学校教育等との連携事業

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

- ・小中学生への学習効果を高めるための仕組み作りが必要である。
(回答) 小学校の見学は下見が必須であり、事前に教員に対し事前学習用の学習シートを渡している。
- ・当館では事前に打ち合わせを行い、学校のニーズに合わせて見学受入れをすることが効果的だと考える。
- ・川越市内の学校は川越市内のことをもっとよく学んでほしい。川越の歴史を肌で感じる事が大事だ。他の市町村と違うオリジナリティが川越市民としての誇りに繋がると考える。
- ・市外の小学校高学年・中学校では修学旅行等の練習で集団行動をするための練習として川越を利用することが多い。
- ・社会科の授業内容の変更により歴史からではなく公民から始まることになったが6月から始まる市内の小学生のバス利用による博物館学習への影響はあるのか。
(回答) 特に問題ない。

(4) 資料の収集保管・活用

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

- ・購入資料がないのはなぜか。
(回答) 昨年度は購入すべき資料がなかったため。

5 令和5年度事業計画**(1) 学芸担当事業計画**

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

- ・野外博物館教室「酒と宴」はどこを見学する予定か。
(回答) 鏡山酒造などを検討している。
「原始・古代」の歴史講座の内容は決まっているのか。
(回答) 内容は未定である。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された企画展の再度の開催を検討してほしい。

議 事 の 経 過

(2) 教育普及担当事業計画

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

- ・博物館事業でバスを利用しているがバスを所有しているのか。
(回答) 博物館はバスを所有していない。教育指導課が予算をとって民間のバスを借上げ事業として実施している。
- ・博物館で茶道体験を開催した後、別会場でも開催したところ、博物館での体験に興味を持った児童が参加していた。教育普及事業の意義があったと考える。
- ・教育普及事業は人数制限がある。今後参加人数を増やす予定はないのか。
(回答) 受入人数を増やす、講座数を増やす等で対応している。
- ・抽選が当たらない等の意見もあったがどうなっているか。
(回答) 先着順にしている。
- ・昔の遊び「遊びの時間」ではベーゴマなどの危険性のあるものもやるのか。
(回答) 安全性を確保し、実施する予定である。
- ・ベーゴマを作る工場も減り、遊び方を指導できる人も減っている。
- ・川越百万灯夏まつりに合わせて開催した「遊びの時間」の効果はどうか。
(回答) 当日暑すぎたため、人通りがなく当日の参加者は少なかった。
- ・「ミニ灯籠を作ろう」の灯籠は流し灯籠か。
(回答) 流すことができる灯籠ではなく一般的な灯籠である。博物館と美術館で共同実施したもので、博物館で灯籠を製作し、美術館で絵付けを行った。

6 蔵造り資料館店蔵耐震化工事

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

- ・契約金額が高い。資材高騰が原因か。
(回答) 資材高騰だけが理由ではない。蔵造りであるため、左官仕事等に手間と時間と費用がかかる。文化財なので現在使用されている木材を極力補修して使う。新しい木材で建てるより、かえって時間も経費もかかる。
- ・地元でもこの事業はよく話題にあがり、皆心配してきた。市の担当者が説明に回ってきて蔵造り資料館店蔵耐震化工事がようやく始まると安心した。今後のスケジュールも丁寧に説明してもらえると皆より一層安心するのではないかと思う。

議 事 の 経 過

7 博物館寄託資料の紛失

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

なし

IV その他

(事務局より説明)

【意見・質疑応答】

なし

V 閉 会

以上